

茶和天下

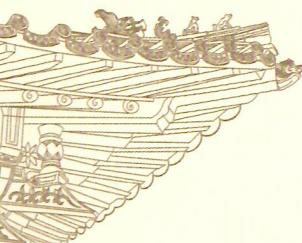
茶のハーモニー



一城宋韵 东京梦华

一城宋韻 東京夢華



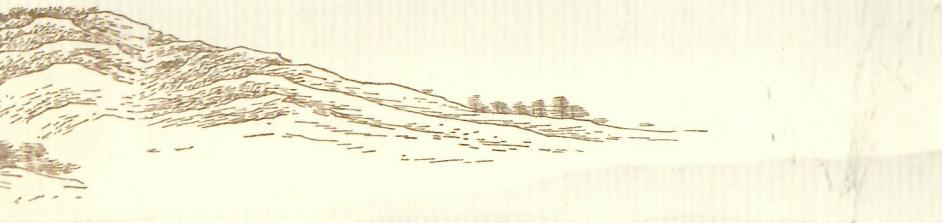


你是否到过开封，
鉴赏过汴梁城的一席梦华？

北宋是雅、是美、是极、是达，它是中国文艺复兴的开篇，他每个细节都如同王希孟18岁时的千里江山，不褪色的青绿让世人咏叹。

您要想真正翻开汴京城的繁华一角，或许可以从孟元老笔下的“梦华”开启，不管是昭华之中的易碎繁华，还是华美之上的洗尽铅华，这都是宋朝人的生活审美与精神启迪。生活在宋朝，美不仅是一种态度，更是表达与表象。抚琴、调香、赏花、观画、弈棋、烹茶、听风、饮酒、观瀑、采菊、写诗、绘画包括建筑，无一不渗透着“雅”与“达”的理想和生活。

让我们一同翻开华美繁华的北宋东京，去走进优雅精致，格物讲究，淡泊平和，飘逸深邃，殿堂市井，诗意图火，超脱雅俗的北宋理想国。



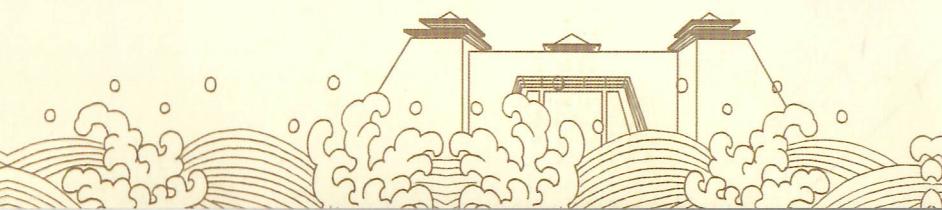
千年前の北宋の都の汴梁、今の開封にあたるに行ったことはありますか？

究極で優雅な北宋は、中国の伝統文化のルネッサンス期です。宋のすべての細部は、王希孟の「千里の江山」の絵巻は人に賛嘆させます。

千年前のこの繁栄した首都を理解したい場合は、孟元老によって書かれた「東京夢華録」から、宋の生活美学から始めることができます。

宋代に生きて、美とは態度だけではなく、琴を弾き、香を調合し、絵画を鑑賞し、お茶を炊き、風を聞き、ワインを飲み、滝を眺め、花見たります。詩も絵画も建築も優雅に満ちています。

北宋の繁栄した首都と一緒に探索し、北宋の優雅で活気のある生活に足を踏み入れてください。



开封博物馆 / 開封博物館

集宋朝之大成，促体验而传承。

文物收藏、文物保护、陈列展出、专题展览、博物知宋、互动感宋、研学尚宋。

如果您想一站式了解开封历史，不妨来开博逛逛，感古知今，让历史之光投射出宋文化之巅峰极。



宋の文化の粹を見せ、体験し、伝える。

文化財収集、文化財保護、展示。宋の時代遺産ツアーや、宋の文化を理解する。

開封の歴史を一度に理解し、北宋時代の華麗な文化を知りたい、開封博物館に来てください。

州橋及附近汴河遺址

州橋と近くの汴河遺跡

州橋位于今开封市中山路与自由路十字路口南约50米，是北宋东京城御街与大运河(汴河段)交叉点上的标志性建筑，始建于唐建中年间（780~783年），时称“州桥”，五代称“汴桥”，宋代改称“天汉桥”，因“正对大内御街”，又名“御桥”。明末崇祯十五年（1642年），因黄河洪水灌城，被泥沙淤埋。2022年9月，州桥遗址考古首次公布的北宋时期的海马瑞兽飞云石雕壁画，代表了北宋时期石作制度的最高规格和雕刻技术的最高水平。2023年3月，州桥及附近汴河遗址成功入选2022年度全国十大考古新发现。

州桥是北宋东京城的文化高地和精神标识，又是今日大运河遗产中的典型代表。州桥遗址的发掘，揭开了开封“城摞城”的神秘面纱。不同时期的路摞路、桥摞桥，立体叠压，形象直观。



州橋は、今の開封市中山路と自由路の交差点から南へ約50メートルの場所に位置し、北宋の都であった東京城の御街と大運河（汴河区間）の交差点にある象徴的な建造物です。唐の建中年間（780~783年）に建設され、「州橋」と呼ばれ、五代には「汴橋」と改称され、宋代には「天漢橋」と改称されました。また、「大内御街に正対する」ため、「御橋」とも呼ばれています。明末の崇禎15年（1642年）、黄河の洪水によって埋まってしまいました。2022年9月、州橋遺跡から北宋時代の海馬瑞獸飛雲石刻壁画が発掘され、石刻作成システムの最高水準と彫刻技術の最高水準を代表しています。2023年3月、州橋と周辺の汴河遺跡が2022年度の全国十大考古新発見に選ばされました。

州橋は、北宋の都東京城の文化的なランドマークであり、大運河の世界文化遺産の代表的なものでもあります。州橋遺跡の発掘により、開封の「城摞城」の神秘な面が明らかになりました。さまざまな時代の道路や橋が積み重なっています。



清明上河园 / 清明上河園

一朝步入画卷 一日梦回千年。

清明上河图、文化主题公园、宋文化复刻、宋文化沉浸、宋式建筑、宋式生活、主题演艺、沉浸情景剧。

沉浸式体验一日宋朝人的不二之选，东京的水、东京的桥、东京的人、东京的熙攘，东京的繁华，一览无余。



1度絵巻に歩み入ったら、1日間で千年前に夢回する。

清明上河図、文化テーマパーク、宋文化体験。

宋様式の建築、日常生活、宋の祭りのお祝い活動、ショー。

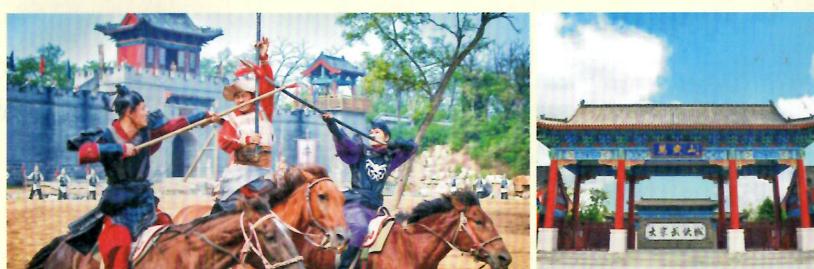
ここでは、宋の人々の生活と東京汴梁の繁栄を体験できます。

万岁山大宋武侠城 / 万歳山武侠城

圆你一个大宋武侠梦。

宋文化、武侠文化、市井文化、山水园林、民间博物、武侠情怀。

实景还原侠义大宋，百场演出复刻武侠传奇，化身剧中人，既是旅程也是戏。



カンフーマスターとしての夢を実現する。

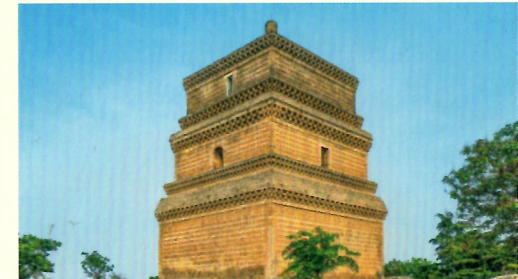
宋文化、歴史、城壁文化、武術。山水庭園、民俗博物館、武術のパフォーマンス。

実際のシーンは北宋のスタイルを復元し、北宋の生活と武術を感じます。

开封繁塔 / 開封の繁塔

开封的第一座佛塔，现存最古老的地上建筑，渐渐寂寥于城南的深巷中。而在遥远的北宋，它是东京人的春之所向。每到清明，繁台之上春来早，桃李争春，殿宇峥嵘，京城居民郊游踏青，担酒携食而来，

那是鲜花着锦的皇城日子，是欣欣向荣的盛世之春。



開封の最初の仏塔であり、現存する最も古い地上建築物であり、今では南城の深い路地で寂しく立っています。しかし、遠い北宋時代には、それは都の人々の春の目的地でした。清明節になると、繁塔の上には早春が訪れ、都の人々は郊外に出かけてピクニックを楽しみました。煌びやかな皇城の日々が訪れ、繁栄する盛世の春でした。

开封铁塔 / 開封の铁塔

来铁塔，你一定要拍下两个镜头。第一镜，对准这建成九百多年，历经战火水患依然巍然屹立的铁色琉璃砖塔，拍下它挺拔的身姿、塔顶的青天和擦肩而过的滚滚白云，这一镜名为“铁塔行云”；第二镜，等你登塔远眺，再拍下你的目之所及：你看，江山如画，大地似锦。



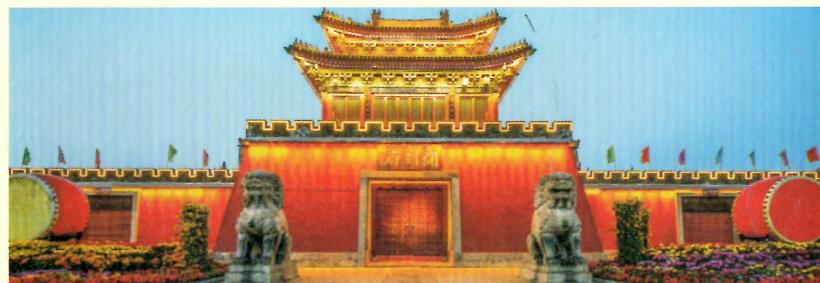
鐵塔に来たら、2つのショットを撮らなければなりません。1枚目は、戦火や水害にも耐えた鉄色の琉璃瓦の塔の威風堂々とした姿、塔頂の青空、そして通りすがりの白い雲を撮影した「鐵塔雲行き」です。2枚目は、塔に登って眺めた目の前の風景を撮影してください。絶景の山河、煌びやかな大地が広がっています。

开封府 / 開封府

游开封府，品味大宋文化；拜包龙图，领略人间正气。

府衙文化、司法文化、科举文化、府尹人文文化、北宋政治经济文化认知、廉政教育。

“开封有个包青天，铁面无私辨忠奸”，根植于每个中国人内心的人物传奇，开封府是北宋府衙文化的活化石，也是再现传奇，演绎传奇，科教传奇的目的地。



北宋時代の役所文化の生きた化石。

官序文化、司法文化、勅選文化、府県人文文化、道教文化。

北宋時代の政治経済と文化の理解。

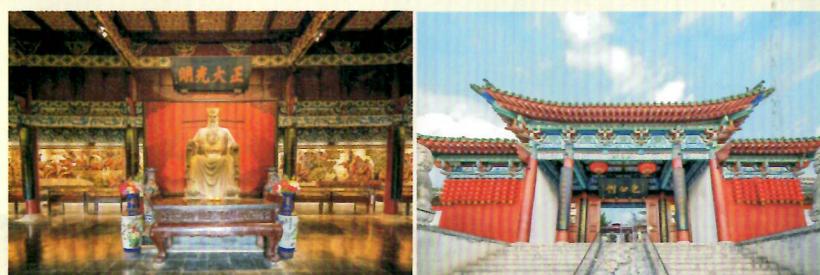
伝説の中国官吏包拯の職場であり、古代の開封の市役所でもあります。



包公祠 / 包公祠

府衙文化、廉政文化、民间传说、名人传奇、历史典故、文化溯源。

一千多年来，包公的故事不断的在民间流传，并以各种艺术形式进行传颂。包公已经成为老百姓心中大公无私、嫉恶如仇、不畏权贵、廉政亲民形象的代言人，纪念其生平、典故及故事传说的包公祠，将包公文化渲染的淋漓尽致。



宋の著名な役人包拯紀念館。

官序文化、清官文化、民話。

有名人の伝説、歴史物語。

中国の歴史上で最も有名な清廉潔白な官吏、包拯の紀念館。

苗炜线像艺术 / 苗炜刺繡藝術

指尖上的针境界，心头上的匠心情。

非遗汴绣、宋文化标签、艺术传承、文化研学、艺术审美、匠心技艺。

一针一线穿梭的生活艺术，千年至今的技艺传承，从宋朝到宋潮，在岁月中见证，在惊艳中永生。



指先の芸術、職人の気分。

無形文化遺産「汴繡」、宋文化、芸術継承。

刺繡の文化、伝統的な芸術美学。

無形文化遺産「汴繡」を体験できます。

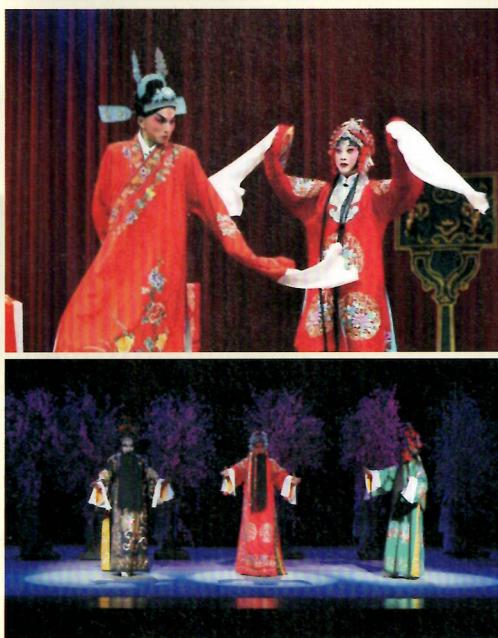


开封市豫剧院 / 開封豫劇劇場

一曲祥符终未了，半句梆子传千年。

豫剧母调、经典曲目、剧目欣赏、戏曲研学。

豫剧发源地，唱腔里的历史书，体验戏剧扮相、名师名家教学、品读豫剧发展、互动式戏曲场馆。此场馆，唱的是悠悠往事，品的是余音绕梁，体验中国人讲故事的独特方式。



豫剧祥符調の保護、継承、発展。

河南戏曲。レパートリー鑑賞、オペラ学習。

河南古代劇を体験できます。

王大昌 / 王大昌

百年茶店、花香如故。

非遗茶道、老字号、商业传承、茉莉花茶、百年匠心、生活美学。

中国近现代商业史的活化石，中华老字号，茶香、花香弥漫百年。

时光流转，匠心依然，坚持传统的王大昌是古都开封自古以来的中国茶道文化典范和翘楚。



百年茶屋、変わらぬお茶の香り。

無形文化遺産--中国茶道、老舗、ジャスミン茶。

百年創意、生活美学。中華老舗、伝統を守る。

宋代茶艺 / 宋の茶芸

最美最雅茶事，不过焚香静心点茶。

点茶，将茶碾成细末，置茶盏中，以沸水点冲。

先注少量沸水调膏，继之量茶注汤，边注边用茶筅击拂，茶末上浮，形成粥面。

这个过程带给点茶人清明和合的身心享受，正是“致清导和”的点茶道精神。



最も美しくエレガントなことは、お茶を注文することです。

お茶を注文するときは、お茶を粉末状にすりつぶして茶碗に入れ、お湯ですすいでください。少量のお湯を加えて軟膏を作り、お茶を入れながら茶筅でかき混ぜます。このプロセスは、お茶を飲む人に、独特で調和のとれた身体的および精神的な楽しみを提供します。

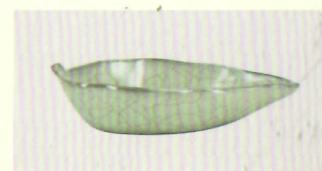
北宋官瓷烧制技艺

宋の官窯の焼成技法

北宋官窑是宋代五大名窑之一，也称“汴京官窑”。北宋官窑的陶瓷烧制，代表着中国陶瓷艺术的最高成就。观釉色恍如一池春水涟漪道道，纹路奇妙而又雅韵天成；看造型犹如古青铜器，古朴大方而又道韵盎然。一不留神就要沦陷在那光滑细润如玉的触感里。



官窑是宋代的五大名窑の一つで、中国陶器の最高峰である「汴京官窑」とも呼ばれています。釉薬の色は湧き水の波紋のようで、質感は素晴らしく優雅で、道具の形は古代の青銅器のようですが、シンプルで寛大ですが、魅力に満ちています。



朱仙镇木版年画

朱仙鎮木版画

生于唐，兴于宋，鼎盛于明，朱仙镇木版年画伴着八朝古都的兴衰荣辱，源远流长。取材于民间故事、神话传说、戏曲人物的画样，刻线粗健有力而不带媚态；用色讲究、对比强烈、色彩浑厚、豪放纯朴。朱仙镇木版年画陪伴着开封人在那深浅交错的纹路间，去触摸岁月刻下的记忆。



唐代に生まれ、宋代に栄え、明代に栄えた朱仙鎮の木版画は、八代の古城の盛衰とともに長い歴史を持っています。民話、神話や伝説、オペラの登場人物などをもとに、彫刻の線はラフで力強く、色は繊細で、コントラストは強く、色彩は豊かで大胆かつシンプルです。

开封杂技

開封雜技

“台上一分钟，台下十年功”，是对杂技这一民间绝活的最好诠释。开封杂技，用上千年的嬗变与传承，来呈现“台上一分钟”的精彩，以难、奇、绝著称于世。开封市杂技团是目前河南省影响较大、市场演出份额较大的杂技艺术表演团体之一，荣获数十个国内外省内金奖银奖，得到国内外观众的广泛喜爱。“中国杂技之乡”果然名不虚传。



「舞台の1分間、裏下10年の功」という言葉が、雑技という民間芸能の最高の説明です。開封雑技は、千年以上の歴史と伝承を持ち、世界的に難しく、奇妙で、驚くべき芸当を披露しています。開封市雑技団は、河南省内で影響力が大きく、市場の演出シェアが大きい雑技芸術団体の一つであり、数十の国内外の金銀賞を受賞し、国内外の観客から広く愛されています。「中国の雑技の町」という名にふさわしいです。

第一楼

第一樓 / 第一楼

一楼尽融人间味，一包全品宋都道。

经典豫菜、小笼包、宋朝美食文化、美食饕餮、开封美食历史认知。

开封美食代言人，一笼灌汤包，提起的是汴梁气韵，下肚的是东京文化，回味的是宋朝滋味。



小籠包を味わう、宋の文化を味わう。

古典的な河南料理、小籠包、宋代の美食文化。

河南と開封料理。開封の代表的な料理

双龙巷 / 双龍巷

双龙巷潮涌，一巷风雅宋。

名人文化、市井文化、非遗文化、宋式建筑、宋韵美学、生活雅集、风物人情、美食烟火。
开封城七角八巷的经典遗风，听传奇、品生活、见传承，一巷包罗万象，慢摇汴梁时光。

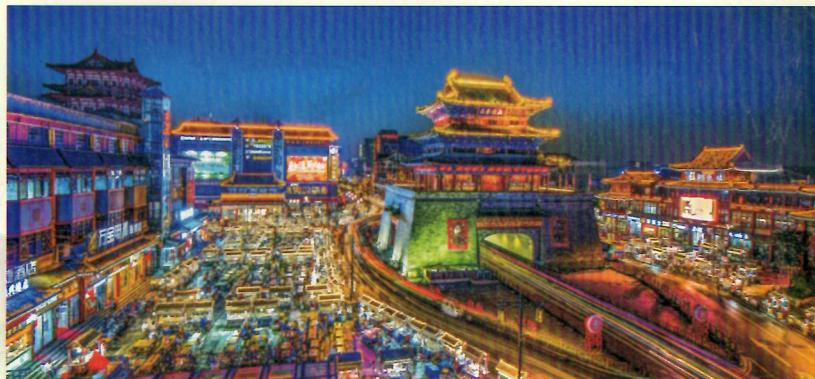


宋の優雅さ、このレーン。

宋の名士文化、市場文化、無形文化遺産。宋の建築と美学、生活と風雅、風俗と料理。街の名残りの古い街並み、古い開封の風情を感じられる場所。

鼓楼夜市 / 鼓樓夜市

在开封，如果选择一个能够代表开封绝对标识的印记，鼓楼一定是众人皆认可的城市高光名片。如今，作为国家级夜间文化和旅游消费集聚区的鼓楼街区，一街一巷，一砖一瓦，承载的是几代人绵延不息的烟火生活画卷，守护的是古城最具韵味的精神图腾。鼓楼夜市，通宵达旦，小吃货车整齐排列、高吆低喝、百余种小吃新老味道交织，氤氲出化不开的烟火气。



開封では、開封を代表する印象的な場所と言えば、鼓樓は市内でも誰もが認めるランドマークでしょう。現在は、国家级の夜間文化と観光消費の集積地として知られる鼓樓地区は、路地裏に凝縮された数代にわたる伝承や、古都の風情を守り続けています。鼓樓夜市は、夜通し、屋台は整然と並び、売り声や掛け声が飛び交い、百種以上のおいしい料理が人気を博しています。

三条行程推荐 / おすすめスケジュール

清平乐 品宋 一日之旅

宋に出逢う・日帰り旅行

风雅宋

宋潮·知宋雅品

- 鼓楼夜市
- 开封第一楼包子宴
- 夜游开封城墙
- 万岁山大宋武侠城
- 王大昌
- 开封铁塔
- 开封繁塔



山水园林间的侠肝义胆
民间博物馆里的市井烟火
北宋双塔承载的千年印记
一笼包子里的汴梁气韵、宋朝滋味
这座城市无处不萦绕交织着东京梦华



山水の中の侠氣と義胆
民間博物館の中の庶民の喧噪
北宋の双塔が刻む千年的証
小籠包に宿る汴梁の香りと宋の風情
北宋の都繁華の跡がこの街を駆け巡る



开封广电和文化旅游局

開封ラジオ、テレビ、文化観光局



公众号二维码

公式アカウントQRコード



创建东亚文化之都网站

創建東アジア文化の都ウェブサイト



ご覧いただきありがとうございます！